

生涯スポーツ学部

健康福祉学科

スポーツ健康コース

スポーツや健康を重点的に学ぶ



健康づくりと地域づくりの知識・技術をもったスポーツの専門家へ

スポーツ健康コースでは、地域住民の健康や生きがいを支援するスポーツの専門家や、地域で活躍する公務員を育成します。

スポーツを学べる 部活との両立も OK

スポーツ健康コースでは、スポーツや健康に関連する科目が充実しているので、興味や進路に合わせて学ぶことができます。介護予防プロジェクトや子ども食堂など、地域と連携した学科独自の学びもあり、実践的な学びの中で必要な知識や技術を身につけることができます。スポーツに力を入れている学科ですので、部活動と両立することも可能です。

スポーツ系資格を 取得できる

スポーツ健康コースでは、健康運動指導士、健康運動実践指導者、初級パラスポーツ指導員、レクリエーション・インストラクターの資格を取ることができます。公務員を目指す人には社会教育主事（社会教育士）がお勧めです。資格取得に向けて教員がしっかりとバックアップします。

スポーツを活かした 仕事に就く

健康福祉学科は就職に強い学科です。地域や福祉の現場では、みなさんが培ってきたスポーツの力を発揮できる職場がたくさんあります。スポーツ健康コースでは、運動指導者や公務員（市町村職員）など、健康づくりや地域づくりで活躍できる人材を育成します。公務員講座など充実した対策によって、これまで多くの自治体職員を輩出しています。

スポーツ系科目が充実！さらに独創的な学びで、健康づくりや地域づくりの現場で使える知識や技術を獲得！

- スポーツ健康コースでは、スポーツや健康に関連する科目が充実しています。
- 競技スポーツから健康づくりまで、自分の興味や進路に合わせて学ぶことができます。
- 部活動と両立できるように、学科全体でスポーツに力を入れています。
- スポーツ系新入生が多数入学し、学業に部活動にがんばっています。
- 介護予防や子ども食堂など、地域と連携した学科独自の学びが豊富にあります。



介護予防実践演習 月形町 GATA リンピックにおけるイベント運営

子どもから高齢者、そして障がい者と、様々な方が参加するこのイベントでは、本学科の学生はニュースポーツの各コーナーを担当します。種目やルールの説明や得点記録、参加者の安全管理など、運営全般を体験することで必要なスキルを磨いていきます。

「介護予防プロジェクト」

本学科では、スポーツや健康の力を福祉に活かせる場として介護予防を重視し、「介護予防プロジェクト」と題した取り組みも行っています。これまでの取り組みでは、教員と学生と一緒に、地域で介護予防イベントを開催するなどの活動を行ってきました。



学生による体操指導

「介護予防プロジェクト」の第1弾として幕別町で行った介護予防イベントの様子。ゆる元指導者（初級）の資格を取得した学生たちの指導デビューの場となりました。



学生によるスカットボール大会の運営

月形町のヘルシーミーティングでは、学生がスカットボール競技の運営を行い、参加者とともに楽しい時間を過ごしました。

資格

健康づくりや地域づくりに活用できる資格が取得可能。
さらに実践的な資格をプラスしてレベルアップ！！

健康運動指導士・健康運動実践指導者

健康運動指導士や運動健康実践指導者は、健康づくりのために安全で効果的な運動を計画、指導することができるスペシャリストの資格です。スポーツ健康コースで運動指導者をを目指す学生にはぜひ取得してほしい資格です。令和5年度に本学科で初めて健康運動指導士が誕生しました！



介護予防リーダー

「介護予防リーダー」は、行政の手伝いをするボランティアではなく、地域が抱える課題に対して主体的に活動できる地域住民に与えられる資格で、東京都健康長寿医療センター研究所で開発された養成プログラムに基づいて講義を実施します。この資格を取得するのはもちろんですが、将来地域づくりに関わりたい学生には、これらの養成プログラムを実施できるようにそのノウハウを身につけることも目的としています。



学生自身が考案した介護予防イベントを実施。体験を通じて企画・運営する力を養成します。

ゆる元指導者(初級)

「ゆる元」とは椅坐位でできる介護予防のための体操で、指導者の資格をもつことで指導が可能になります。R4年度からは1年生の授業の中で「ゆる元指導者(初級)」の資格を取得できるようになりました。1年次に取得することで、在学中に様々な場面で指導経験を積むことができます。



ゆる元指導者講習会の様子。「介護予防論」の授業の中で指導者資格が取得可能に！

地域や福祉の現場ではスポーツの学びが、運動指導の現場では福祉の学びがあなたの強みに！本コースの幅広い学びでガッチリ就職！

健康福祉学科は就職に強い学科です。地域や福祉の現場では、みなさんが培ってきたスポーツの力を発揮できる職場がたくさんあります。スポーツ健康コースでは、運動指導者や公務員（市町村職員）など、健康づくりや地域づくりで活躍できる人材を育成します。

地域まるごと元気アッププログラム（まる元）

北翔大学が産官学連携事業で取り組んでいる「地域まるごと元気アッププログラム（まる元）」は健康運動指導士の資格を取得した学生の活躍場所として期待されます。まる元運動教室は、健康運動指導士の資格を持つ指導者が参加者ひとりひとりの体力に合わせ、怪我や事故がないように十分な配慮をしながら、楽しく無理のない運動を行うコミュニケーション型の運動教室です。



まる元の運動指導の様子（地域まるごと元気アッププログラム HP より）

公務員

公務員については、充実した公務員対策講座により、これまで多くの自治体職員を輩出してきました。スポーツ健康コースでは質にもこだわり、自治体が抱える課題に対して積極的に取り組むことのできる公務員の育成を目指します。そのため、現場を重視し、積極的に地域に出向き、実践力を育成しています。また、地域を守る消防士や警察官の育成にも力を入れています。



充実した公務員対策講座



現役教育委員会職員との合同研修会